



東洋医学公益講座

第83回

- ✓ 講師：羅 予澤
- ✓ 提供：未病予防協会
- ✓ 協賛：(株)ベンチャーバンク

先人の智慧、後世の階段

十二正経 三焦経_関衝～外関

腑としての三焦とは

例えば… 筋膜や卵の殻と白身の間の膜

- ✓ 皮膚と筋肉の間の膜
- ✓ 筋肉と筋肉の間の膜
- ✓ 筋肉・内臓の周りの膜



これらの膜に囲まれている空間

体中のいたるところに存在する



三焦の役割

脂の膜を通し、
気血水、ホルモンなどを伝達する

- ✓ 組織間のエネルギー伝達
- ✓ 組織間の情報伝達
- ✓ 組織液の通り道

手少陽三焦相火

三陰三陽 = 少陽、三の気（小満～小暑）

六気 = 暑

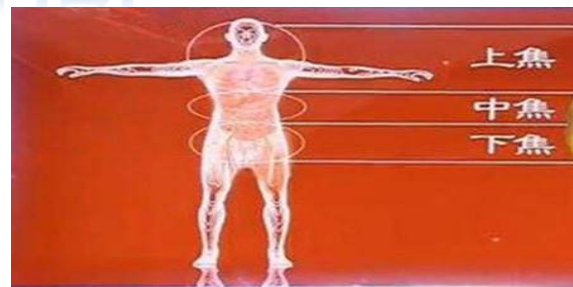
五行の属性 = 相火

日照時間が
一番長くなる



三焦の三つの空間

- ①上焦…横隔膜より上
（脳・心臓・肺を囲む）
- ②中焦…横隔膜～大腸の間
（肝・胃・脾などの消化器を囲む）
- ③下焦…大腸より下
（排泄器や生殖器を囲む）

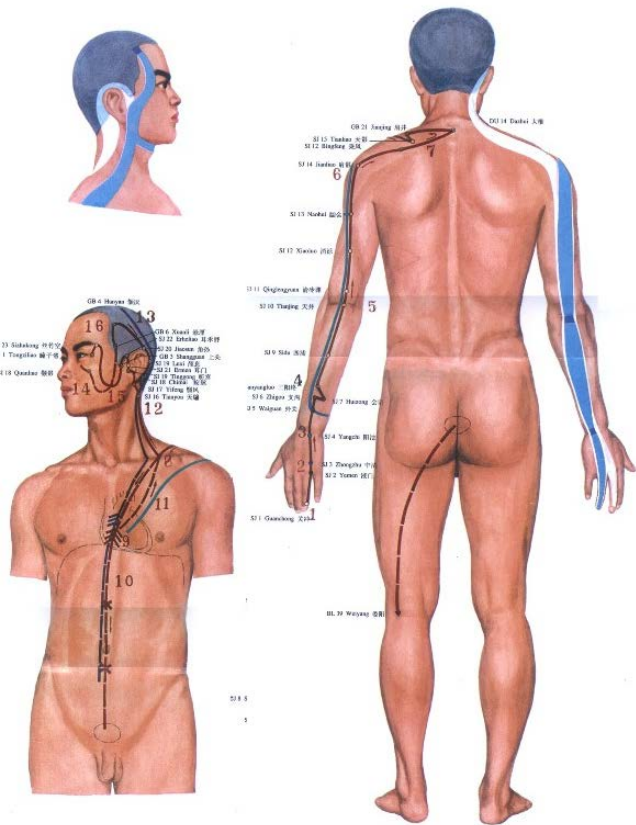


上焦、中焦、下焦の違い

上焦にきれいな気のみ存在。

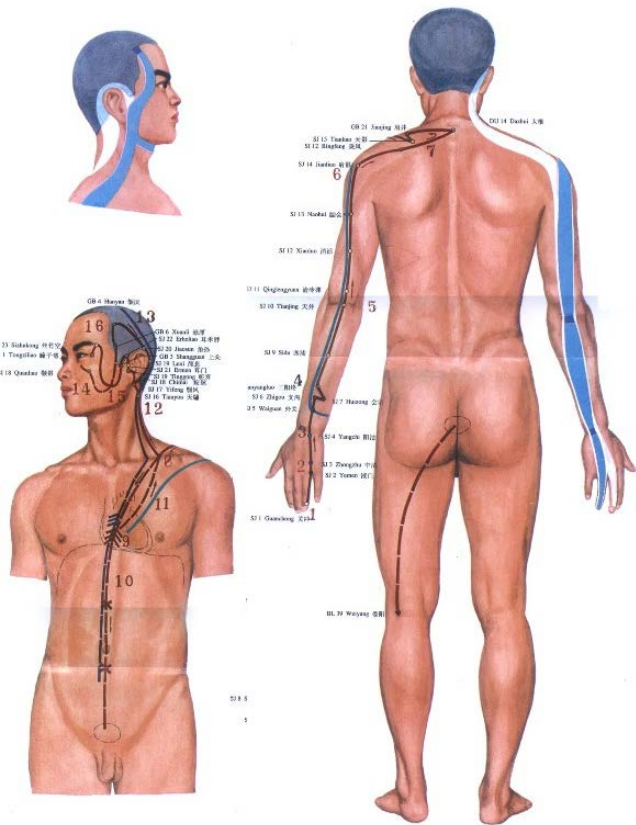
横隔膜が胃（中焦）・大腸（下焦）
の内容物が上焦に上がる事防ぐ

三焦經の分布 経脈



薬指 → 手背 → 前腕背側の
中央 → 肘裏 → 上腕後外側
→ 肩側後部 → 肩上で胆経
と連絡 → 鎖骨上窩 → 胸で
心包経と連絡 → 分岐する
✓ 横隔膜 → 腹部 → 膝裏
✓ 次のページ

三焦経の分布 経脈 続き



胸 → 鎖骨上窩に上がり →
頸部横 → 耳後 → 耳の上で
分岐

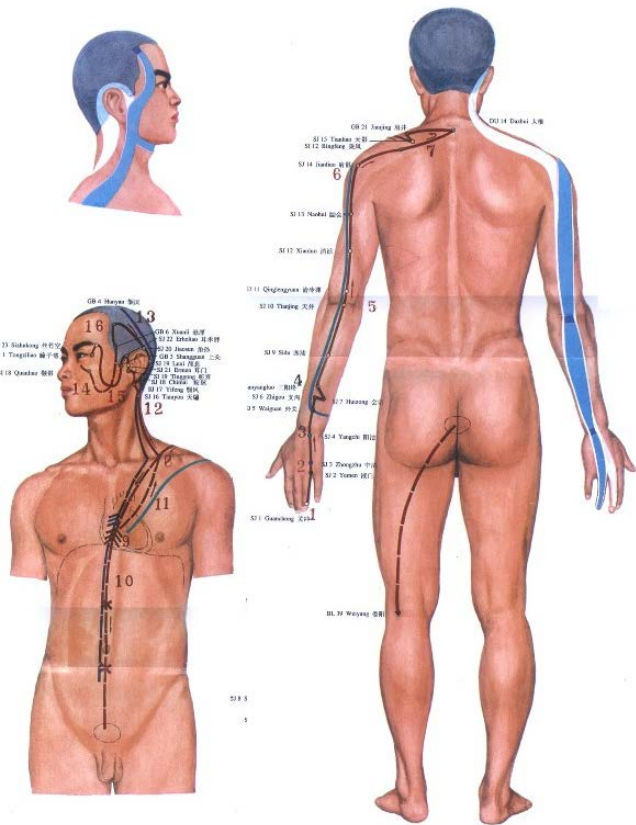
✓ 頬 → 目尻

✓ 耳中 → 耳の前 → 目尻
にて胆経と合流

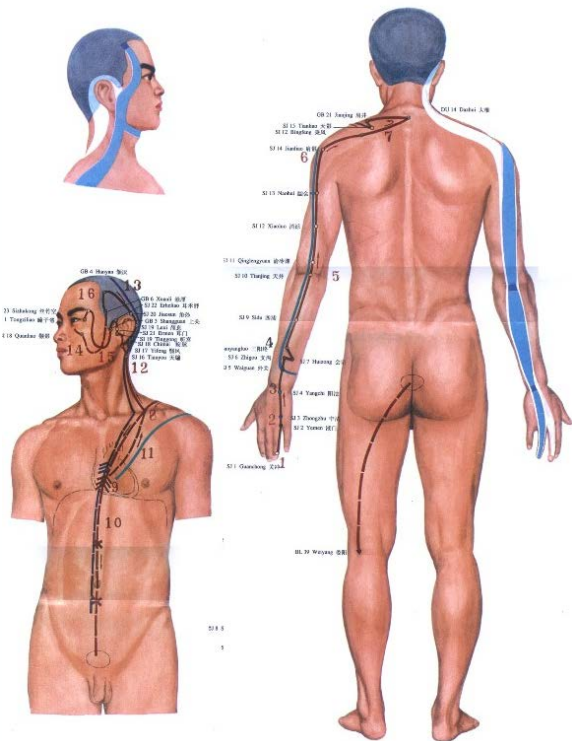
三焦經の分布 経別

その1
百会で他の陽經と合流

その2
鎖骨上窩より胸に入り散布



三焦経の流注に関わる諸症状



- ✓ 耳の中に入る
→ 聴力の減退、耳鳴り
- ✓ 頭部側面を通る
→ 片頭痛
- ✓ 肩側面後部を通る
→ 五十肩

三焦経の経穴 最初の穴 関衝



井穴、五行の属性は金

救急時・意識不明の際
の瀉血に使う

片頭痛の治療にも効く

三焦経の経穴 2番目の穴 液門



榮穴、五行の属性は水

液の出入りの門

血液・リンパ液・胃液など
液に問題がある場合に有効

三焦経の経穴 3番目の穴 中渚

兪穴、五行の属性は木
中渚 = 水に浮かぶ中洲

木生火 ⇒ 母穴

虚証・慢性症に使う、
腰痛にも効く



三焦経の経穴 4番目の穴 陽池



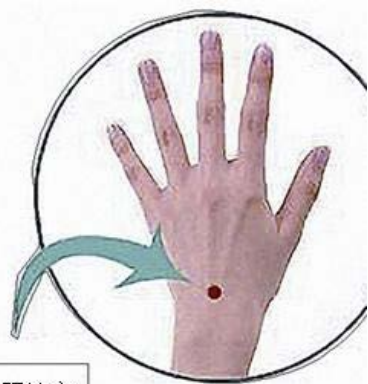
三焦経の原穴

補瀉の両方に使う

凍傷、霜焼け、
糖尿病に効く

「陽池」と「解谿」

「陽池」 手関節横紋の中央
「解谿」 足関節前面の中央



陽池穴



解谿穴

交差療法に効果大

三焦経の経穴 5番目の穴 外関

三焦経の絡穴

八総穴の一つ

陽維脈を調節する

高熱の熱さましに使う
耳鳴り、片頭痛にも効く





熱さましの名穴

